



全日にいがた通信

発行／公益社団法人 全日本不動産協会新潟県本部
 公益社団法人 不動産保証協会新潟県本部
 発行人／高木剛俊 編集／広報委員会
 〒950-0961 新潟市中央区東出来島7番15号
 全日新潟会館
 TEL 025-385-7719 FAX 025-385-7785

新規業者の入会に直接ご尽力を頂いた会員様に対し、協会より感謝の意をこめ**商品券3万円**を進呈致します！！
 免許申請及び入会パンフレット・入会書類につきましては、県本部事務局までお問い合わせ下さい。

最新の入会金の詳細はこちらをご覧ください。 http://niigata.zennichi.or.jp/fee_paper/

本部会員数 主たる事務所 230社 従たる事務所 24ヶ所 (平成30年2月28日現在)
 全国会員数 主たる事務所 29,993社 従たる事務所 3,467ヶ所 (平成30年1月31日現在)

●2月の新入会者のご紹介

入会日	免許番号	商号・名称	代表者	住所	電話番号
H30.2.2	新潟県知事 (1)5398	オフィスビート	佐藤 泉	新潟市東区太平 3-32-19	025-275-5362
H30.2.16	新潟県知事 (1)5397	(株)サポート新潟	岩原陽三	新潟市中央区下大川前通 5ノ町 2230-34-204	025-224-2280

●会員変更事項

商号・名称	変更事項	変更内容
新潟中商事株式会社	専任取引士の変更	新取引士：霜村 信章 (新潟 第 003586 号) 旧取引士：間島 和子

●今後の行事予定

日報住まいのリフォームフェア2018春 新潟会場

日 時：3月 3日(土) 4日(日) 10時00分～17時00分
 会 場：新潟市産業振興センター (新潟市中央区鐘木185-10)
 内 容：新潟日報主催の県下最大級 約240社・団体が一堂に集う住まいの祭典
 ※当会は新潟会場にてブースを出展、不動産に関する相談コーナーを設置。

●宅地建物取引業者の一斉立入調査結果について

新潟県建築住宅課住宅地係が例年行っている宅建業者の一斉立入調査について、本年度は89業者に立入調査が行われました。下記の4項目について違反が多く見られたとの報告がございました。会員の皆様には法令遵守に一層心がけて頂きたく、宜しく願い申し上げます。

違反が多く見られた項目

- 媒介契約の締結に係る書面の不交付
- 従業者証明書の不携帯
- 従業者名簿の備付け義務違反
- 帳簿の備付け義務違反

尚、掲示物、携帯・提示物(入会説明会の際に無償でお渡ししたものを含む)の所持、書類等の設置がなされているかどうか、今一度ご確認下さいますようお願い申し上げます。

◎標識、宅建業者票、報酬額表(平成30年1月1日施行 消費税率8%のもの)の掲示等

- ① 宅建業者票……県本部にて販売(1部150円 用紙)
- ② 報酬額表……総本部ホームページにてダウンロード可 県本部にて販売(1部150円 用紙)
- ③ 個人情報の取扱いについて……総本部ホームページにてダウンロード可

●第4回法定研修会 開催報告

2月9日(金)、新潟市中央区にある新潟ユニゾンプラザ大会議室にて、本年度最後となる第4回法定研修会が開催され、降雪の影響もあり、申込人数より若干少ない92名の会員の皆様が出席されました。第1部では、「ろうきん住宅ローン商品について」と題し、新潟県労働金庫(ろうきん)東新潟支店 高橋氏及び横田氏より説明を頂き、第2部では、「①フラット35を知ろう ②団体信用生命保険の変更内容について」と題し、住宅金融支援機構地域業務第二部 秋元孝男氏より説明を頂きました。第3部では、「民法改正と不動産取引(売買・賃貸借)について」と題し、一般財団法人不動産適正取引推進機構 調査研究部 村川隆生氏より、民法改正に伴う宅建業取引に関する注意点等についてご講演頂きました。

参加者アンケートの回答をまとめたところ、第1部/第2部では、「資料やチラシがとても分かりやすかった」「レジュメがポイントを絞って書いてあったのでメモが取りやすかった」「フラット35の商品の説明がよくわかった」「もう少し時間を割いてほしかった」などというご意見やご感想を頂戴し、概ね満足した方が76%であったの対し、やや物足りなかったが24%という結果でした。

第3部では、「これから宅建業法や民法がどう変わっていくのか理解できた」「法改正がとてもよく分かったし、判例等も解説していただきとてもためになった」「トラブルを避ける話など分かりやすく大変勉強になった」「契約書作成に留意していかなければと思った」などの感想を頂戴し、概ね満足した方が96.9%という結果でした。今年度の法定研修会はすべて終了しました。今後取り上げてほしいテーマ等多数ご意見を頂きましたので、研修委員会にて調査研究、検討し、来年度以降の研修会の参考とさせていただきます。

教育研修委員会



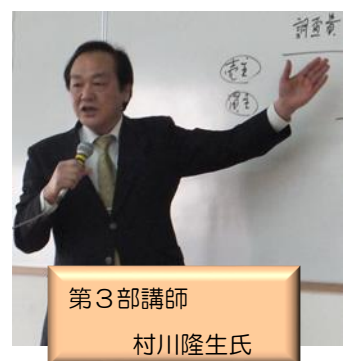
第1部説明者

横田祐介氏



第2部説明者

秋元孝男氏



第3部講師

村川隆生氏

●第4回ラビットカップ開催報告

2月12日(月・祝)、新潟市西蒲区にある潟東体育館にて当本部主催の第4回ラビットカップU-12(12歳以下)フットサル大会が開催されました。今回で4回目となる本大会。今回もMCを担当したのは、サッカーJ2アルビレックス新潟のホーム戦でおなじみ、お笑い集団 NAMARA の森下英也さん、大いに大会を盛り上げて下さいました。

大会は、県内の15チームと東京都の1チームを加えた全16チームが参加し、4ブロックに分かれてリーグ戦を行い、各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントへ進みます。

大会の中盤では、20歳以下で構成された2チーム、cabella niigataF3 U-20(新潟)対 ZOTT WASEDA JUVENIL(東京)のエキシビションマッチも行われ、MC森下さんの熱のこもった実況と共に、レベルの高い試合が繰り広げられ、会場の子どもたちも食い入るように観戦していました。結果は5-2で ZOTT WASEDA JUVENIL の勝利。

その後、準決勝、3位決定戦、決勝が行われました。試合結果は、以下のとおり。

優 勝	セレッソ桜が丘
準優勝	ブルーウィング
3 位	紫竹山F C
4 位	ジェス新潟東

優勝、準優勝、3位の3チームには、表彰状と記念品を、また、参加した子供たち全員に参加賞としてフットサルオリジナルタオルを贈呈しました。青少年の健全な育成を目的とした本フットサル大会は、本年度も大変成功裏に終了しました。また、3回大会同様、今回も新潟日報社が取材に訪れて、早速、翌日13日の新潟日報朝刊に本大会の記事が掲載されました。本大会が徐々に認知されてきた結果であると嬉しく思います。

開会式の様子



ガンバレ!!



いよいよ決勝戦

表彰式の様子



参加選手・スタッフ全員で集合写真



優勝チーム セレッソ桜が丘の選手たちと